

銚子ダムだより

第19号

平成28年6月発行
島根県隠岐支庁県土整備局
管理課

電話(合庁) 2-9752
電話(ダム管理所) 2-4362

梅雨・台風シーズン本番です！

6月に入り今年もこれから梅雨や台風シーズンに入ります。

広島地方気象台が5月末に発表した6月から8月までの天候の見通しによると、「6月・8月の降水量は平年並み。7月の降水量は平年並みか多い見込み。」のようです。

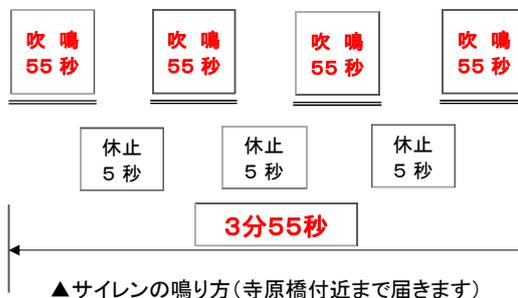
これからの時期、降水量が多くなりますので一層の警戒が必要です。銚子ダムではこの時期を洪水期と位置付け警戒にあたりますが、地域の皆さまにおかれましても大雨の際には、**ダムからのサイレンや防災無線**など、発信情報に十分ご注意ください。お願いします。

また、今年は気温も「平年並みか高い見込み。」のようですので、熱中症にも十分気を付けましょう！

ダムからのサイレン

川の水位が急激に増えることが予想されるときや、非常用洪水吐(ダム上部にあいた4つの穴)から放流が予想されるときは、サイレンを鳴らしてお知らせします。

このサイレンを聞いたら、銚子川に入っている人はすみやかに川から上がってください。また、川に入らないようにお願いします。



ダム見学ができます！



昨年度ダム見学の様子

中条小学校や西郷小学校など、毎年地元の小中学生に銚子ダム見学に来ていただいています！

事前にダムの働きのことを勉強してきてくれたり、当日もたくさんの質問をしてくれて、熱心にメモを取る子どもたちの姿がとても印象的で、お話しさせていただく職員も大変嬉しく思っています。

見学の様子は隠岐支庁県土整備局のホームページにも掲載していますので、ぜひご覧いただけたらと思います。

また、見学室は日中は毎日開館していますので、ぜひお越しください。また、事前にお声掛けいただければ施設内をご案内しますので、お気軽にお問合せください。

安全点検を実施しました！

皆さんに安心して銚子ダムに来ていただけるよう、地元住民の皆さまや隠岐の島町職員さんと5月20日(金)に「銚子ダム周辺施設一般利用施設安全点検」を実施しました。

点検員の皆さまには、利用者(住民)目線で施設の状態をチェックいただきましたので、ご指摘の内容は改善できるよう努めていきたいと思っております。



安全点検の様子

編集後記

ダムに入ってくる水の量が毎秒20立方メートルを超える状態を「洪水」と呼んでいます。平成27年度の洪水は10月1日の一度でしたが、昨今は大雨がいつ発生するかわかりません。ダムの役割が十分に発揮されるよう職員一丸となって管理をしていきますので、ご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。【発行:島根県隠岐支庁県土整備局】